K's NEWS
KANSAI HOKURIKU BLOCK in AREA ×3

印刷して学生みなさんでお読みください！

全国大学生協連
関西北陸ブロック
執筆者：出口 美耶子
協力：和歌山大学生協
発行日：2023年5月29日
第224号

和歌山大学生協
入学準備説明会＆相談会

[新学期]

取り組み概要

日時：02/19～03/25
（対面3回、オンライン8回、動画配信6回）
場所：和歌山大学 第一食堂（対面）
ZOOM（オンライン）
YouTube（動画配信）
参加者数や組合員の反応：新入生340名参加

背景や概要：新入生およびその保護者が、入学までに、不安を取り除くこと、疑問を解消すること、大学生協の取り組みや仕組みを理解してもらうことを目的に開催している。

新入生ファーストの想いをもって

POINT.1 学部ごとの交流会

入学準備説明会は、和歌山大学の合格者が、入学決定後参加する最初のイベントです。だからこそ、新入生の不安にどれだけ寄り添えるのか、学生委員自身が新入生の時の気持ちを振り返りながら、新入生ファーストの想いをもって取り組むことを心がけていました。

今年度は学部ごとに新入生同士のグループを作り、時間割やアルバイトに関することなどを気軽に相談し合える場づくりが行われていました。また、新入生同士だけではなく、同じ学部の先輩がグループリーダーになることで、先輩との交流の機会を持つこともできていました。

POINT.2 遠方の新入生も参加しやすく

今年度は、学内での対面開催と、ZOOMを用いたオンライン開催、YouTubeでの動画配信を併用し、新入生が申し込み段階で参加方法を選ぶことで、それぞれの強みを生かした運営ができていました。

オンラインでは、事前収録の動画を流すことで、大学生協に関する説明をより簡潔に理解しやすいものにしていました。

また、参加者からは「話しやすい先輩で、質問しやすかった」という声が上がっており、オンラインでも新入生同士、あるいは先輩との間で活発に交流ができていました。動画配信は時間を気にすることなく視聴することができ、多くの新入生が閲覧されていました、

POINT.3 大学生協の食堂の魅力を伝える

対面では、昼食体験を実施し、実際の店舗利用・食堂メニューを体験していただくことができていました。また、生協アプリの使用方法も合わせて解説することで、入学後のアプリトラブルを事前に防ぐ取り組みも行うことができていました。

対面・オンライン、動画配信合わせて、340名の新入生に参加していただくことができており、また、生協・共済加入ともに好調で、多くの新入生や保護者の不安・疑問を解消し、大学生協の取り組み、仕組みを理解してもらうことができていました。

つながる元気、ときめきキャンパス。
univ. CO-OP
17 パートナーシップで目標を達成しよう
私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [出口 美耶子]
Deguchi.Miyako@univ.coop